

高知県感染症発生動向調査(週報)

2011年第2週〔1月10日～1月16日〕

高知県衛生研究所 高知県感染症情報センター
 TEL:088-821-4961 FAX:088-825-2869
<http://www.kenkou.med.pref.kochi.lg.jp/eiken/>
 E-mail:kansen@ken4.pref.kochi.jp

県内情報

○ 患者情報総評

注意報発令疾患：水痘

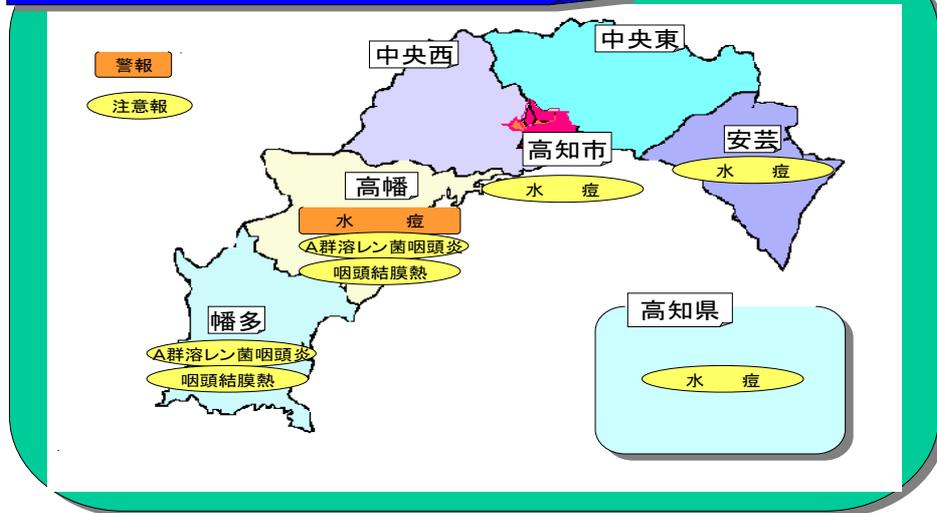
- ・ 晴れの日が続いているが、平均気温・湿度はさらに低くなり、寒さは厳しく空気は乾燥している。
- ・ 感染性胃腸炎は幡多では横ばい、その他の地域では減少し、総数はさらに減少した。
- ・ インフルエンザは全ての地域で増加し、総数は前週の約3倍増となった。
- ・ 水痘（高幡：警報→警報，高知市：警報→注意報，安芸：注意報→注意報）は高知市と中央東で大幅に減少し、総数は前週の約7割に減少した。
- ・ RSウイルス感染症は冬季に流行する疾患で、第48週以降増加傾向となり、感染性胃腸炎，インフルエンザに次ぐ報告数となった。乳幼児では重症化しやすいため注意が必要である。

上位疾患構成図



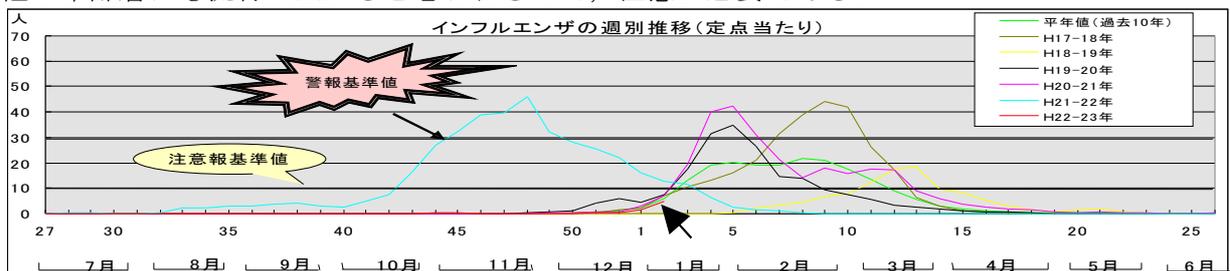
地域別感染症注意報・警報発生状況

第2報（2011年1月10日～2011年1月16日）



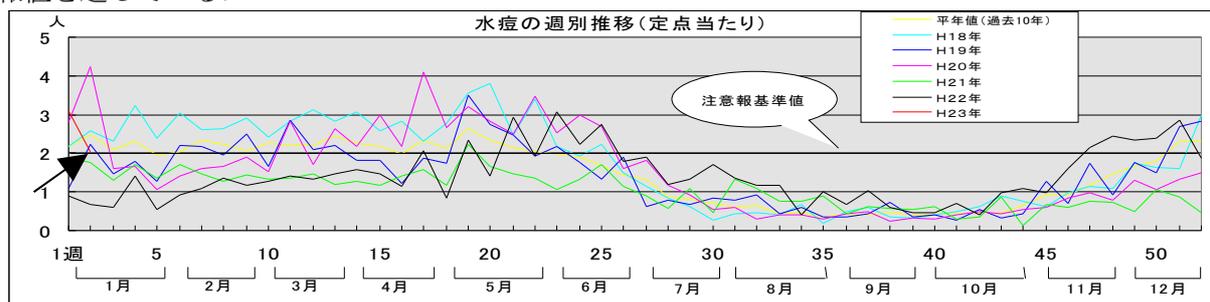
インフルエンザ：今週4.71（注意報値：10.00 警報値：30.00）

地域毎にみると、高知市6.75，中央西5.80，中央東5.00の順で多く、全ての地域で1.00（流行開始の指標とされている）を超している。また、年齢別でみると、20歳代が全体の21%で最も多く、次いで30歳代が17%，5～9歳が14%となっており、成人での感染が目立っている。今後は、他の年齢層にも流行が広がると思われるので、注意が必要である。



水痘：今週2.03（注意報値：2.00 警報値：4.00）

総数は大幅に減少したが、高幡では警報値を越す流行が続いている。また、高知市と安芸でも注意報値を超している。



○ 検査情報

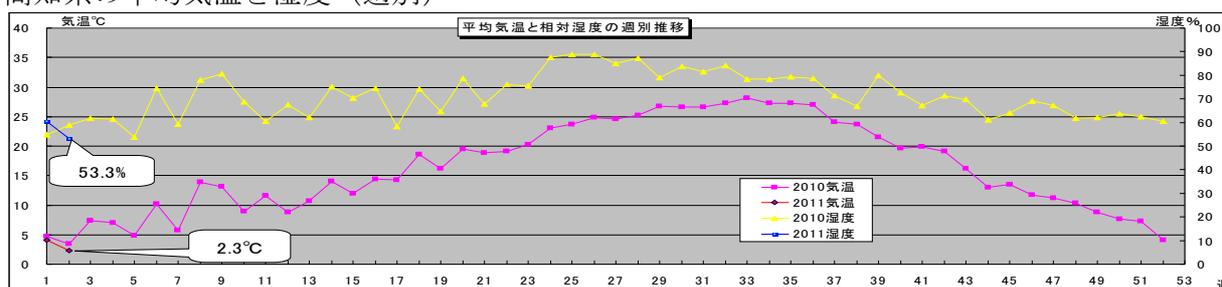
週	臨床診断名	患者	地域	ウイルス、細菌の検出状況
47	咽頭結膜熱	2歳 男	高幡	Adenovirus 2
48	感染性胃腸炎	5か月 男	高知市	Parechovirus NT
48	肺炎	7か月 男	中央東	Adenovirus NT
52	感染性胃腸炎	7歳 女	高幡	Norovirus G II
52	インフルエンザ	5歳 男	高知市	Influenza virus AH3
52	感染性胃腸炎	6歳 男	中央東	Norovirus G II
52	感染性胃腸炎	1歳 男	中央東	Norovirus G II
2	感染性胃腸炎	不明 男	高知市	Norovirus G II
2	インフルエンザ	11歳 男	高知市	Influenza virus AH1pdm
2	インフルエンザ	10歳 女	高知市	Influenza virus AH1pdm
2	インフルエンザ	10歳 女	高知市	Influenza virus AH1pdm
2	インフルエンザ	6歳 男	高知市	Influenza virus AH1pdm
2	インフルエンザ	7歳 女	高幡	Influenza virus AH1pdm
2	インフルエンザ	5歳 男	高幡	Influenza virus AH1pdm
2	インフルエンザ	8歳 男	高幡	Influenza virus AH1pdm
2	感染性胃腸炎	1歳 女	高幡	Norovirus G II
2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8歳 男	高知市	Streptococcus pyogenes T-12
2	マイコプラズマ肺炎	12歳 男	高幡	Mycoplasma pneumoniae

○ 全数報告の感染症情報

2類感染症：結核 6例（11歳男：無症状病原体保有者）《須崎》（81歳男, 84歳男：2例, 70, 92歳女）《高知市》（今年6例）

4類感染症：つつが虫病 1例（65歳女）《中央東》（今年1例）

○ 高知県の平均気温と湿度（週別）



○ 定点からの地域ホット情報

幡多：

《さたけ小児科》：アデノウイルス陽性 1例（3歳女） インフルエンザの2例はA型陽性
RSウイルス感染症は4例と流行している

《こいけクリニック》：インフルエンザの2例中1例はA型陽性, 1例はB型陽性

《渭南病院小児科》：インフルエンザの2例中1例（25歳女）はA型陽性, 予防接種歴なし

《松谷内科》：A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 1例（34歳女）は迅速キットで陽性

高幡：

《もりはた小児科》：インフルエンザの11例は全てA型陽性, うち2例は予防接種歴あり

滲出性扁桃炎（アデノウイルス陽性） 1例（2歳男）

マイコプラズマ肺炎 1例（8歳男）

《須崎くろしお病院内科》：インフルエンザの3例は全てA型陽性

中央西：

《石黒小児科》：インフルエンザの7例は全て予防接種済み，うち2例はA型陽性，1例はA・B両方陽性

《くぼたこどもクリニック》：感染性胃腸炎の1例（8歳男）は須崎市
突発性発疹の1例（1歳男）は県外から帰省
インフルエンザの9例は全てA型陽性

《岡本内科》：感染性胃腸炎の2例中1例はノロウイルスによるものと臨床的には考えられる
インフルエンザの2例中1例は予防接種歴あり

高知市：

《福井小児科内科》：インフルエンザの10例全てはA型陽性，うち1例は予防接種歴あり

《けら小児科・アレルギー科》：アデノウイルス陽性 2例（1歳女，2歳男）
インフルエンザの11例は全てA型陽性
百日咳の1例（2歳男）は東浜株320倍，山口株160倍，1例（69歳男）は東浜株2560倍，山口株1280倍

《細木病院内科》：インフルエンザの31例はA型陽性

《高知赤十字病院内科》：インフルエンザの17例は全てA型陽性

《近森病院内科》：インフルエンザの20例中19例はA型陽性，うち4例は予防接種歴あり，9例はなし

《高知医療センター内科》：インフルエンザの2例はA型陽性，予防接種歴なし

中央東：

《高知大学医学部附属病院小児科》：マイコプラズマ肺炎 1例（3歳男）
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の1例（10歳男）は紫斑病併発
咽頭結膜熱の1例（3歳男）はアデノウイルス陽性

《吉本小児科皮膚科》：インフルエンザの6例（1歳女）は全てA型陽性

《あけぼの小児クリニック》：インフルエンザの2例はA型陽性

《野市中央病院小児科》：インフルエンザの1例（6歳女）はA型陽性，予防接種歴なし

《早明浦病院小児科》：ノロウイルス様嘔吐症状の強い感染性胃腸炎が増加

《いはら内科小児科》：インフルエンザの19例は全てA型陽性

《野市中央病院内科》：インフルエンザの11例中9例はA型陽性，2例はB型陽性

《嶺北中央病院内科》：インフルエンザの3例中1例は予防接種歴あり

安芸：

《県立安芸病院小児科》：インフルエンザの5例中3例はA型陽性，全て予防接種歴なし

《田野病院小児科》：アデノウイルス咽頭炎 2例（8歳男，9歳女）

《県立安芸病院内科》：インフルエンザの5例中4例はA型陽性

全国情報第51・52週（12/20～12/26・12/27～1/2）（<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>）

(51週)

2類感染症：結核362例

3類感染症：細菌性赤痢5例、腸チフス1例

4類感染症：E型肝炎2例、A型肝炎2例、オウム病1例、つつが虫病20例、デング熱2例、日本紅斑熱1例、マラリア1例、レジオネラ症15例

5類感染症：アメーバ赤痢10例、ウイルス性肝炎（B型）1例、急性脳炎2例、クロイツフェルト・ヤコブ病2例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例、後天性免疫不全症候群38例（AIDS 12例、無症候26例）、ジアルジア症2例、梅毒9例、破傷風3例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症3例、麻しん9例

報告遅れ：A型肝炎1例、E型肝炎2例、日本紅斑熱8例、類鼻疽1例、急性脳炎4例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例、風しん1例

(52週)

2類感染症：結核243例

3類感染症：細菌性赤痢3例、腸管出血性大腸菌感染症9例

4類感染症：E型肝炎1例、つつが虫病6例、デング熱2例、レジオネラ症6例

5類感染症：アメーバ赤痢8例、ウイルス性肝炎3例（B型2例、C型1例）、急性脳炎2例、クロイツフェルト・ヤコブ病3例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例、後天性免疫不全症候群12例（AIDS 3例、無症候9例）、梅毒3例、破傷風1例、風しん2例、麻しん6例

報告遅れ：日本紅斑熱3例、マラリア1例、急性脳炎1例、後天性免疫不全症候群1例

定点名	医療圏 疾病名	安芸 医療圏	中央医療圏			高幡 医療圏	幡多 医療圏	計	前週	全国(1週)	高知県(2週末累計) H23/1/3~H23/1/16
			中央東	高知市	中央西						
内科・小児科	インフルエンザ	10	55	108	29	12	12	226 (4.71)	77 (1.60)	24,841 (5.06)	303 (6.31)
小児科	咽頭結膜熱		1	1		2	6	10 (0.33)	19 (0.63)	1,442 (0.46)	29 (0.97)
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		3	11	2	4	15	35 (1.17)	37 (1.23)	3,556 (1.13)	72 (2.40)
	感染性胃腸炎	20	66	89	25	14	21	235 (7.83)	287 (9.57)	25,038 (7.98)	522 (17.40)
	水痘	4	11	26	5	11	4	61 (2.03)	93 (3.10)	9,287 (2.96)	154 (5.13)
	手足口病	1	2	4				7 (0.23)	1 (0.03)	295 (0.09)	8 (0.27)
	伝染性紅斑				1			1 (0.03)		1,771 (0.56)	1 (0.03)
	突発性発疹	1	2	2	1		5	11 (0.37)	8 (0.27)	1,263 (0.40)	19 (0.63)
	百日咳			2				2 (0.07)		63 (0.02)	2 (0.07)
	ヘルパンギーナ			1		1		2 (0.07)	2 (0.07)	60 (0.02)	4 (0.13)
	流行性耳下腺炎		1	1				2 (0.07)	3 (0.10)	4,306 (1.37)	5 (0.17)
RSウイルス感染症	2	16	42		1	9	70 (2.33)	58 (1.93)	3,033 (0.97)	128 (4.27)	
眼科	急性出血性結膜炎								0.00	9 (0.01)	(0.00)
	流行性角結膜炎								2 (0.67)	482 (0.72)	2 (0.67)
基幹	細菌性髄膜炎									6 (0.01)	(0.00)
	無菌性髄膜炎									11 (0.02)	(0.00)
	マイコプラズマ肺炎			1				1 (0.14)		194 (0.43)	1 (0.14)
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)									10 (0.02)	(0.00)
計 (小児科定点当たり人数)	38 (16.50)	157 (19.57)	288 (23.02)	63 (17.13)	45 (19.50)	72 (13.50)	663 (19.24)				
前週 (小児科定点当たり人数)	34 (16.25)	129 (17.70)	273 (23.67)	58 (17.60)	40 (19.25)	53 (9.85)		587 (18.54)	75,667		1,250 (37.78)

定点当たり

第2週

定点名	医療圏 疾病名	安芸 医療圏	中央医療圏			高幡 医療圏	幡多 医療圏	計	前週	全国(1週)
			中央東	高知市	中央西					
内科・小児科	インフルエンザ	2.50	5.00	6.75	5.80	3.00	1.50	4.71	1.60	5.06
小児科	咽頭結膜熱		0.14	0.09		1.00	1.20	0.33	0.63	0.46
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.43	1.00	0.67	2.00	3.00	1.17	1.23	1.13
	感染性胃腸炎	10.00	9.43	8.09	8.33	7.00	4.20	7.83	9.57	7.98
	水痘	2.00	1.57	2.36	1.67	5.50	0.80	2.03	3.10	2.96
	手足口病	0.50	0.29	0.36				0.23	0.03	0.09
	伝染性紅斑				0.33			0.03		0.56
	突発性発疹	0.50	0.29	0.18	0.33		1.00	0.37	0.27	0.40
	百日咳			0.18				0.07		0.02
	ヘルパンギーナ			0.09		0.50		0.07	0.07	0.02
	流行性耳下腺炎		0.14	0.09				0.07	0.10	1.37
RSウイルス感染症	1.00	2.29	3.82		0.50	1.80	2.33	1.93	0.97	
眼科	急性出血性結膜炎									0.01
	流行性角結膜炎								0.67	0.72
基幹	細菌性髄膜炎									0.01
	無菌性髄膜炎									0.02
	マイコプラズマ肺炎			0.20				0.14		0.43
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)									0.02
計 (小児科定点当たり人数)	16.50	19.57	23.02	17.13	19.50	13.50	19.24			
前週 (小児科定点当たり人数)	16.25	17.70	23.67	17.60	19.25	9.85		18.54		

2010年～2011年週報推移(定点当たり)

